

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 0250-24-5700

年度	平成27年度		
施設名	新潟市新津鉄道資料館	所管部・課	文化スポーツ部歴史文化課
施設の設置目的	鉄道に関する資料を保存し、及び公開することにより、新潟市と鉄道との関わりについての市民の認識を深めるとともに、市民文化の向上に資することを目的とする。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	H27.6.10
歳入	82,838	正職員	3	修正日	
歳出	127,368	非常勤	4	評価日	H28.5.20

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H24実績	H25実績	H26実績	H27目標					H27結果
1	市民	基準利用者数の達成	年間入館者数5万人 (単位:人)	8,807	15,431	46,937	50,000	49,616	実物車両の追加導入 特別企画展の開催 新津鉄道資料館1日館長 ほか	機関車・電車の特別公開など	2両の実物車両導入の影響もあつて目標に対して、99.2%の入館者数であった。	C:未達成
2	市民	企画展、催し物の充実	月2件以上	—	—	19	24	32	平成26年7月19日リニューアルオープン(平成26年4月19日プレオープン) 特別企画展 鉄道模型走行会 多目的スペースを利用した収蔵 写真展示会 出張講座の実施 など	特別企画展「えちご私鉄浪漫」など	目標の約3割増の事業を実施した。	A:達成(優)
3	業務 財務	新津商店街協同組合連合会 など他団体・他施設との協働	鉄道関連グッズの売上 額増、企画事業やリ ニューアルオープン1周年 記念事業での協働 (単位:円)	—	—	資料館内 受託販売 額 2,649,951	資料館内 受託販売 額 2,700,000 以上	4,015,572	受託販売の増加とそれに伴う販 売手数料収入の確保 契約内容の精査・検討・協議	受託販売の展開や各種事業展 開における連携・協働	約5割増の売上を記録した。	A:達成(優)
4	人材	情報の共有と人材育成	職員と臨時職員との打 ち合わせ会議、コンプラ イアンス研修や情報セ キュリティ研修など年3 回以上実施	3	3	3	3	4	それぞれ勤務時間等が違う非 常勤嘱託職員、再任用職員、 正職員と情報の共有を図りなが ら市民に魅力ある施設の展開、 さらに今後の施設管理運営のあ り方検討会議	コンプライアンス研修 情報セキュリティ研修 など	予定どおりの研修を実施して、目標 を達成した。	B:達成

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
<p>昨年のリニューアルオープンに引き続き、実物車両を追加導入し、展示内容の充実を図るとともに、地元商店街や鉄道愛好家団体と連携・協働して交流人口の拡大を図り地域活性化に寄与します。</p>	<p>485系特急形電車、DD14形ディーゼル機関車の2両を追加展示して、新津鉄道資料館の魅力充実に努めた。また、企画展や催し物の充実を図り、鉄道関連グッズの売上増にもつなげた。</p>